



2021年9月9日

各 位

会 社 名 ビジショナル株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 南 壯 一 郎  
(コード番号：4194 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 業務執行役員 CFO 兼 CAO 末藤 梨紗子  
( TEL. 03-4540-6200)

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年9月9日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年4月22日に開示した2021年7月期（2020年8月1日～2021年7月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2020年8月1日～2021年7月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 26,700	百万円 960	百万円 840	百万円 390	円 銭 11.92
今回修正予想（B）	28,698	2,368	2,274	1,420	43.37
増減額（B－A）	1,998	1,408	1,434	1,030	—
増減率（％）	7.5	146.7	170.8	264.3	—
（参考）前期連結実績 （2020年7月期）	25,879	2,186	2,254	4,658	163.08

#### 2. 修正の理由

2021年7月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急事態宣言の再発出等により不透明な経済情勢が続き、見通しが立てにくい状況にありました。そのような中、プロフェッショナル領域の採用支援市場が力強い回復を想定より早く見せたことによるビズリーチ事業の好調を受け、連結売上高が当初予想を上回る見込みとなりました。

また、来期の売上成長に向けた広告宣伝を2021年7月期第4四半期に集中的に実施したため、費用は前回発表予想を上回る見込みですが、連結売上高の伸長が費用の増加を上回るため、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。このような状況を受け、通期の連結業績予想の数値を上記のとおり修正しております。

（注）上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上